

令和2年度・令和3年度八尾市産業振興会議 ～活動報告～

八尾市産業振興会議

令和4年3月

目 次

1. これまでの経緯と令和2年度・令和3年度の検討内容	1
1-1 これまでの検討経緯	1
1-2 令和2年度・令和3年度の検討内容.....	3
2. 令和2年度・令和3年度における産業振興施策の実施	3
2-1 主な産業振興施策の実施状況	5
2-2 その他の産業振興施策の実施状況	5
3. 今後の産業振興に向けて	6
資料.....	7

1. これまでの経緯と令和2年度・令和3年度の検討内容

1-1 これまでの検討経緯

「八尾市産業振興会議」では、平成10年度に今後の産業振興の方向性や長期的な施策の枠組み等を提言して以来、「八尾市総合計画」に反映いただきたい産業振興に関する施策体系や、「八尾市中小企業地域経済振興基本条例」の早期制定、「ITを活用した八尾の産業振興方策」、「産業集積の維持発展に向けた具体的方策」等さまざまな施策提言を行ってきた。以下は、産業振興会議設置以降に八尾市で実施されてきた主な施策等である。

産業振興会議設置（平成10年度）以降の主な産業振興施策等

- 企業情報データベース化事業（八尾ものづくりネット）（11年度～）
- 八尾市中小企業地域経済振興基本条例制定（13年度～）
- 八尾市中小企業サポートセンター設置（14年度～）
- 八尾ものづくり受注商談会開催（14年度～21年度）
- ビジネスマッチング博開催（14年度～）
- 商業ネットワーク化支援事業（八尾あきんどOn-Doネット）（14年度～）
- “ものづくりのまち・八尾”ブランド化推進事業（16年度～）
- アントレプレナーシップ教育事業（16年度～18年度）
- 地域再生計画「ものづくりのまち・八尾 担い手育成計画」（16年度～18年度）
- 異業種交流グループ等の研究・開発への助成制度の創設（16年度～26年度）
- 八尾市中小企業サポートセンター機能拡充・移設（18年度）
- 八尾市ものづくり集積促進奨励金制度（19年度～）
- 八尾市中小企業地域経済振興功績者顕彰制度の創設（19年度～）
- 産業政策アドバイザーの設置（20年度～）
- ものづくり人材育成事業（20年度～）
- 地域商業活性化アドバイザーの設置（21年度～）
- 提案公募型八尾市商業まちづくり推進事業の創設（21年度～27年度）
- 八尾市中小企業地域経済振興基本条例改正（23年度～）
- 「八尾産業情報ポータル」のサイト運用開始（24年度～）
- 大阪シティ信用金庫との産業連携（25年度～）
- ものづくりカレッジの開始（25年度～）
- 事業承継セミナーの開始（25年度～）
- 市内事業所人材確保支援（労働支援課、八尾市無料職業紹介所）の開始（25年度～）
- 八尾あきんど起業塾の開始（26年度～）
- 環山楼塾の開始（26年度～）
- 八尾市中小企業ブランド戦略推進事業「STADI」（27年度～）
- 八尾市製造業現場改善支援事業（27年度～28年度）
- 医療機器・介護機器分野参入促進事業（27年度～）
- 女性の職業生活における活躍推進事業（27年度～）
- ものづくり人材育成支援事業（29年度～）
- 八尾市IoTを活用したハードウェアイノベーション推進拠点デザイン事業（29年度～）
- 八尾市総合基本計画への提言（令和元年度～）

平成14年度から平成18年度までは、これまでに具体化された産業振興施策のより強力な推進や検証を行うという主旨のもと、「新たな施策提言」のみならず「既に具体化された産業振興施策の推進と具体的運営」にも重点を置き、市民及び次代を担う事業者から成る「推進部会」を設置し、具体的な施策推進と運営を行ってきた。平成19年度から平成20年度までは、「地域資源検討部会」を設置し、「産業振興の種」として十分活用されていない地域資源の実態把握及びそれらを活用したビジネスの展開可能性、地域産業活性化に向けた具体的方策の検討を行った。

平成21年度には平成23年度から第5次総合計画がスタートすることに着目し、「総合計画策定部会」を設置し、産業政策の方向性や産業振興のあり方の検討、さらには平成20年度に実施した八尾市商業調査の課題・方向性を踏まえ具体的な商業振興施策の検討を行った。

平成22年度には、条例制定後約10年が経過している「八尾市中小企業地域経済振興基本条例」について、社会経済情勢や本市中小企業をとりまく環境の変化等により、今後の産業政策の方向性等を新たに示す必要から、改正を視野に内容の検討を行った。

平成23年度には、情報発信の重要性を改めて鑑みて、「情報発信部会」を設け、産業情報の発信の方向性や取組み等について検討を行った。

平成24・25年度は人口減少社会の到来に備え、人口減少社会が産業分野にもたらす影響および課題を踏まえた上で産業集積の維持・発展を図っていくために、「産業集積検討部会」を設置し、「事業承継について」「事業者間等連携」をテーマにその対応策について2年間かけて検討を行った。

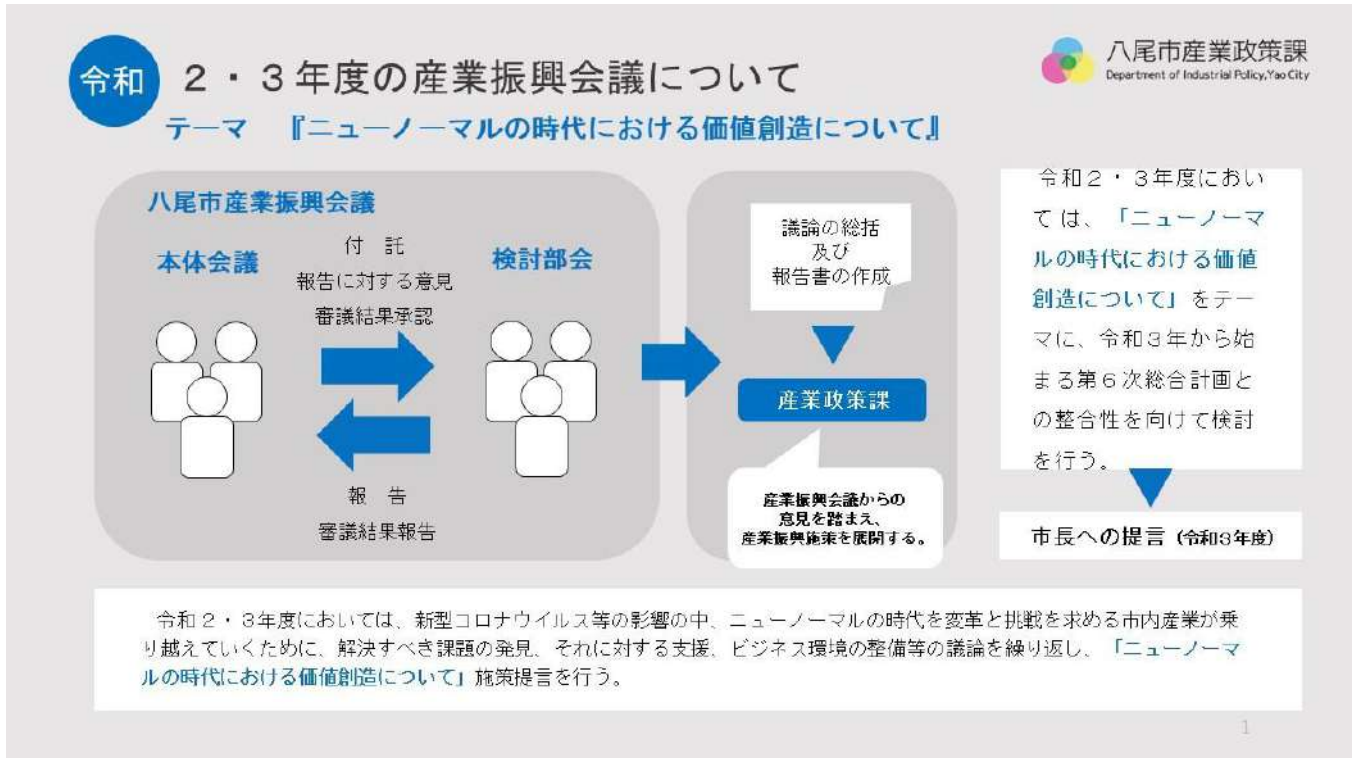
平成26・27年度は、平成24年度「小売業・飲食業・サービス業の状況調査」及び平成25年度「八尾市製造業実態調査」の絶対値のデータからみえる課題について、「商業振興部会、工業振興部会」を設置し、求められている産業振興施策を検討した。

平成28・29年度においては、「大きな環境の変化に対応するための産業振興施策」をテーマに「検討部会」を設置し、人口減少に伴う市場の縮小やICT化の進展に伴う経済構造の変化といった八尾市の産業が直面する外的要因などから現状の課題について認識を共有し、検討を行った。

平成30年度・令和元年度においては、「10年後の八尾市の産業について」をテーマに「検討部会」を設置し、令和3年度からはじまる「第6次総合計画」の方向性について、産業振興の視点からあらゆる社会現象が10年後にどう影響を及ぼすか、リアリティを持って想定するとともに、現状の課題について認識を共有し、今後どのような理想を掲げ、未来を見据えて産業振興の取り組みを行っていく必要があるのか、検討を行った。

1-2 令和2年度・令和3年度の検討内容

令和2年度・令和3年度においては、「ニューノーマルな時代における価値創造について」をテーマに「検討部会」を設置し、新型コロナウイルス等の影響の中、ニューノーマルの時代を市内企業が乗り越えていくために、解決すべき課題の発見、併せて、平成30年度・令和元年度の産業振興会議においては「10年後の八尾の産業について」をテーマとして議論したことから、前回テーマを具体化することも目的とし、議論を行った。



検討部会において、コロナ禍という未曾有な世界で強くたくましく生きていくためにニューノーマルや価値創造についてのイメージの共有を図り、経営学のごみ箱モデルを参考に八尾のオリジナル「やお糠床モデル」にたどりついた。そこに求められるもの、そこにはどのような人が集まるのか、議論を重ね、あるべき未来像をシナリオにすることで、以下、3つの提言へたどり着いた。そして、提言書の最後に委員のそれぞれの思いを未来のMakersへメッセージを記載した。

① コミュニティ参加への支援

人と人のつながりにより地域の産業振興は支えられている。コミュニティ参加におけるメリットを「見える化」する。

② 働くことの楽しさを伝えるためのコンテンツ制作

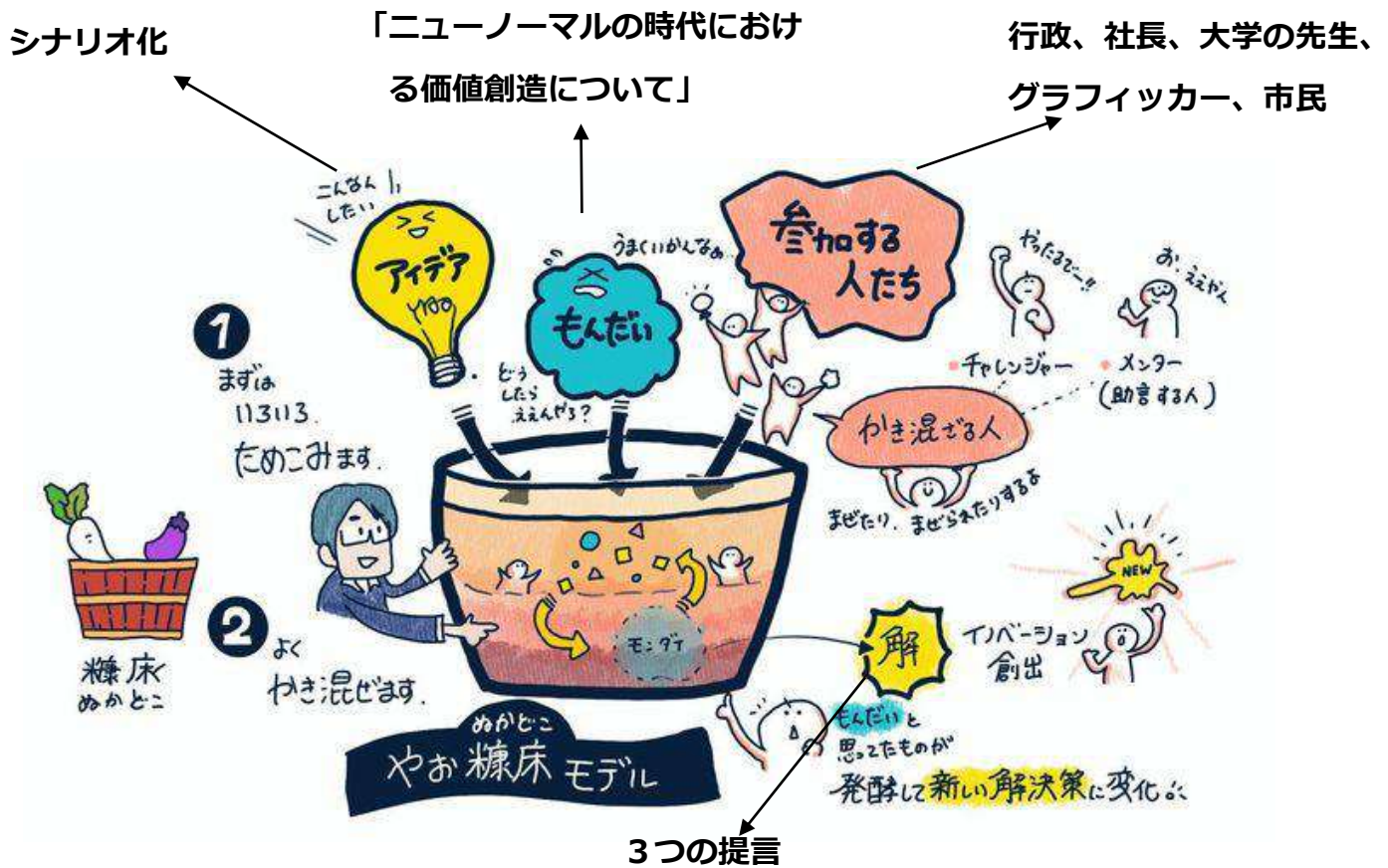
地域で、八尾全体で、事業者とともに、子どもたちに働くことの意義、楽しさを伝える。

③ 挑戦する人を育てるための情報発信

「挑戦することがかっこいい。」こんな風土が八尾にはあるということをひとりひとりが情報発信する。

この産業振興会議自体が「やお糠床モデル」

産業振興会議のメンバーは、行政、社長、大学の先生、グラフィッカー、市民など八尾市に関わる人々たちである。2年間、「ニューノーマルの時代における価値創造について」という問いに対して、産業振興会議に「やお糠床モデル」をインストールし、多様な意見や考え方をもとに議論してきた。そして、「ありたい未来の姿をシナリオにする」というアイデアを活かして、3つの提言という解を導き出した。



〈未来の Makers へメッセージ〉



2. 令和2年度・令和3年度における産業振興施策の実施

2-1 主な産業振興施策の実施状況

当会議からの意見を踏まえ実現された、主な産業振興施策の実施状況は以下のとおり。

① 働くことの楽しさやものづくりのまちの魅力を伝える情報発信

教育部署との連携により、ものづくりに関する子ども向けのワークショップや ICT 授業の教材としても活用できるものづくりのプロモーション動画を制作し、子どもたちに八尾への親近感・愛着などの郷土愛を育む事業を実施。

2-2 その他の産業振興施策の実施状況

令和2年度は八尾市で以下のような施策等が実施された。（各施策等の詳細は資料編を参照）

(1) ものづくり関連施策

- ものづくり集積促進奨励金（資料1）
- 中小企業サポートセンター事業（資料2）
- 「ものづくりのまち・八尾」ブランド化推進事業（資料3）
- ビジネスチャンス発掘フェア（資料4）
- 八尾ものづくりカレッジ（資料5）
- ものづくり人材育成支援事業（資料6）
- 医療機器・介護機器分野参入支援事業（資料7）
- 八尾市デザインイノベーション推進事業（資料8）

(2) 商業関連施策

- 商業ネットワーク化支援事業（資料9）
- 地域商業活性化事業補助金（資料10）
- 八尾商業まつり・商店街等にぎわい創出事業（資料11）
- 創業支援事業（あきんど起業塾）（資料12）

(3) その他施策

- 産業ブランディング事業（資料13）
- 融資制度事業（資料14）
- 意欲ある事業者経営・技術支援補助事業（資料15）
- 次世代経営者養成講座「環山楼塾」（資料16）
- 市内事業所人材確保支援（資料17）
- ダイバーシティ経営推進事業（資料18）
- みせるばやおイノベーション推進拠点（資料19）
- 八尾市雇用促進・定着支援金（資料●●）

3. 今後の産業振興に向けて

既述してきたとおり、今年度もこれまでの経緯、成果を踏まえ産業振興施策を検討・実施してきた。については、以下項目ごとに今後の産業振興の方向性を提示する。

■産業振興施策全般について

「八尾市中小企業地域経済振興基本条例」の理念や基本的施策及び総合計画における産業政策の方向性等を踏まえ、産業振興会議における検討内容がより充実した施策へと昇華され、地域産業の栄えにぎわいのあるまちづくりを実現する施策の推進を適宜実施されたい。

■産業振興施策の検討・実施体制について

見えてきた課題に対応し、中小企業地域経済振興基本条例及び総合計画に基づく施策を推進していくためには、他分野も含め広く産業に関わる機関との連携・協働が必要であるとともに、地域との相互理解や地域の担い手としての役割が求められていることに触れ、令和4年度 経済産業省 重点政策に掲げられている「「経済成長」と「社会課題解決」を同時に確保・実現する産業政策への転換」という大きな流れに沿って、地域経済活性化を進める政策の実現を期待し、本報告書の締め括りとしたい。

資料

令和2年度・令和3年度「八尾市産業振興会議」委員名簿

氏名	役職等	備考
阿部 ミチル	公募市民	
居相 浩介	公募市民	
乾 真治	ラピス株式会社 代表取締役社長	
今岡 和雄	公募市民	
岡田 千津代	八尾市女性団体連合会 理事	
樫本 佳子	八尾市消費問題研究会 環境部長	
梶本 比沙	公募市民	
勝浦 宏祐	北本町中央通商店会 会長 (香留壇 代表者)	
河上 康裕	近畿経済産業局 地域経済部 地域開発室長	
佐藤 彩弓佳	公募市民	
滝本 優枝	近畿大学経営学部商学科 准教授	副座長
築澤 慎一	大阪府商工労働部商工労働総務課 企画グループ課長補佐	
寺西 幸雄	安中市場商業協同組合 理事長 (株寺西 代表取締役)	
美馬 功之介	株式会社MIMA 代表取締役社長	
三宅 隼平	株式会社あぶり 代表取締役	
山縣 正幸	近畿大学経営学部経営学科 教授	座長
山田 裕也	公募市民	
山本 俊史	大阪シティ信用金庫企業支援部 統括推進役	

令和2年度・令和3年度「八尾市産業振興会議 検討部会」委員名簿

氏名	役職等	備考
阿部 ミチル	公募市民	
居相 浩介	公募市民	
乾 真治	ラピス株式会社 代表取締役社長	
今岡 和雄	公募市民	
梶本 比沙	公募市民	
勝浦 宏祐	北本町中央通商店会 会長 (香留壇 代表者)	
佐藤 彩弓佳	公募市民	
滝本 優枝	近畿大学経営学部商学科 准教授	副座長
寺西 幸雄	安中市場商業協同組合 理事長 (株寺西 代表取締役)	
美馬 功之介	株式会社MIMA 代表取締役社長	
三宅 隼平	株式会社あぶり 代表取締役	
山縣 正幸	近畿大学経営学部経営学科 教授	座長
山田 裕也	公募市民	

グラフィッカー

肥後祐亮 出村さよ 二瓶智充
井上保夫 永阪佳世

令和2年度「八尾市産業振興会議」審議経過

第1回八尾市産業振興会議

日 時: 令和2年7月27日(月)15:00～17:00

場 所: 八尾商工会議所 3階 大ホール2

議 事:

- (1)委嘱式
- (2)産業振興会議の仕組みと本年度の進め方について
- (3)国の産業政策と施策について
- (4)自己紹介とあなたが考えるニューノーマルについて
- (5)その他

第2回八尾市産業振興会議

日 時: 令和2年9月14日(月)15:00～17:00

場 所: 八尾商工会議所 3階 大ホール2

議 事:

- (1)八尾市の産業を取り巻く状況について
- (2)CVCA(顧客価値連鎖分析)について
- (3)ワーク:「価値の循環を図式化」
- (4)その他

第3回八尾市産業振興会議

日 時: 令和3年3月11日(木)10:00～11:00

場 所: 八尾商工会議所 3階 大ホール2

議 事:

- (1)検討部会からの報告について
- (2)ワーク1:「今年度の振り返りを聞いて大事だと思ったこと」
- (3)ワーク2:「次年度の検討部会のテーマについて」
- (4)その他

令和2年度「八尾市産業振興会議 検討部会」審議経過

第1回八尾市産業振興会議検討部会

日 時:令和2年10月5日(月)18:30～20:30

場 所:八尾商工会議所 3階 大ホール2

議 事:

- (1)第2回本体会議の振り返りと論点整理
- (2)ワーク1:「自社のストーリーを話す」
- (3)ワーク2:「前回提言内容の共有」

第2回八尾市産業振興会議検討部会

日 時:令和2年11月2日(月)18:30～20:30

場 所:八尾商工会議所 3階 大ホール2

議 事:

- (1)ウイルスの脅威と人類と社会について
- (2)ワーク1:「コロナによる危機感の共有」
- (3)本来の生産性(実り豊かさ)について
- (4)ワーク2:「これから実り豊かにするためにできることとは」
- (5)ワーク3:「自分ができること、サポートしてもらってできること
(企業、まち、社会)」

第3回八尾市産業振興会議検討部会

日 時:令和3年1月25日(月)18:30～20:00

場 所:オンライン

議 事:

- (1)これまでの振り返りについて
- (2)意味のイノベーションについて
- (3)ワーク1:「日常生活で困ったこと、もやっとしたことについて」
- (4)ワーク2:「困ったこと、もやっとしたことの解決方法のリサーチ」
- (5)その他

令和3年度「八尾市産業振興会議」審議経過

第1回八尾市産業振興会議

日 時:令和3年7月12日(月)15:00～17:00

場 所:八尾商工会議所 3階 大ホール2

議 事:

- (1)検討部会からの報告について
- (2)ワーク1:「時間、お金、つながりの3軸について」
- (3)提言書の目次(案)について

第2回八尾市産業振興会議

日 時:令和3年11月29日(月)15:00～17:00

場 所:八尾商工会議所3階 セミナールーム・多目的室

議 事:

- (1)総評
- (2)検討部会委員より報告
- (3)提言書について

令和3年度「八尾市産業振興会議 検討部会」審議経過

第1回八尾市産業振興会議検討部会

日 時:令和3年4月23日(金)18:30～20:30

場 所:オンライン

議 事:

- (1)前年度の振り返りについて
- (2)SDGsトリプルボトムラインについて
- (3)ワーク1:「皆が参加し続けたいプラットフォームを作るには」
- (4)ワーク2:「問題点をグルーピング」

第2回八尾市産業振興会議検討部会

日 時:令和3年5月27日(木)18:30～20:30

場 所:オンライン

議 事:

- (1)これからのスケジュールの確認
- (2)ワーク:「委員へのインタビュー」
- (3)次回の7月本体会議に向けて

第3回八尾市産業振興会議検討部会

日 時:令和3年8月30日(月)18:30～20:30

場 所:オンライン

議 事:

(1)提言案について

(2)ワーク:「糠床／発酵プラットフォームについて」

第4回八尾市産業振興会議検討部会

日 時:令和3年9月29日(水)18:30～20:30

場 所:オンライン

議 事:

(1)提言書作成に向けて

(2)ワーク:「シナリオの作成について」

第5回八尾市産業振興会議検討部会

日 時:令和3年11月18日(木)18:30～20:30

場 所:八尾市本庁 8階 第二委員会室／オンライン

議 事:

(1)提言書作成に向けて